

第51回衆議院議員選挙を終えて

第51回衆議院議員選挙におきまして、皆さまより多大なるご支援、ご協力を賜り、衷心より御礼申し上げます。

今選挙では自民党及び連立を組む日本維新の会に対抗すべく、1月16日に立憲民主党と公明党が「中道改革連合」を設立し、衆議院候補者はそれぞれ所属していた政党を離党し、「中道」の旗のもとに結集しました。その後予算審議を控えた同月23日に衆議院が解散、投開票日まで16日と戦後最短での異例の総選挙となったことは周知のとおりです。

全国的には改選前の172議席から49議席と大幅に議席を減らし、自民党的圧倒的多数を許す結果となりました。大阪においても全19選挙区のうち前回よりも多い8選挙区で候補者(現職2名含む)を擁立したものの、議席獲得には至らなかったことは忸怩たる思いです。

そういう状況の中でも、従前より立憲民主党及び各候補者に対してご支持、ご支援頂いてきた党員・協力党員・パートナーズ、くわえて連合大阪、解放同盟をはじめとした各友誼団体の皆さん、そして公明党と支援団体の皆さんにあらためて感謝の意を表します。

結果として与党に代わる受け皿になることは叶いませんでしたが、「分断と対立」を煽る政治がこのまま続いて良いわけはありません。あくまで生活者を基軸とした「中道」への理解が必ず深まることを確信し、今後も歩み続けていきます。

引き続き、変わらぬご支持、ご支援を賜りますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。

2026年2月9日

立憲民主党 大阪府総支部連合会 特別代表

参議院議員 辻元 清美